

2020年9月29日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について (2020年11月検針分)

当社では、本日確定した2020年6月から2020年8月の平均原料価格に基づき、2020年11月検針分のガス料金(単位料金)を、2020年10月検針分に比べ1m³あたり5.45円下方に調整させていただくことになりましたので、お知らせいたします。これにより、モデル家庭(1ヶ月あたり27m³ご使用)への影響は、10月検針分と比較して、147円の引き下げとなります。

○供給約款料金表^{※1}

	使用量区分	基本料金	単位料金		影響額
			2020年11月	2020年10月	
料金表A	0 m ³ から15 m ³ まで	946.00円	176.29円/m ³	181.74円/m ³	-5.45円/m ³
料金表B	15 m ³ を超え50 m ³ まで	1,454.20円	142.41円/m ³	147.86円/m ³	
料金表C	50 m ³ を超え200 m ³ まで	2,013.00円	131.23円/m ³	136.68円/m ³	
料金表D	200 m ³ を超え800 m ³ まで	7,700.00円	102.80円/m ³	108.25円/m ³	
料金表E	800 m ³ を超える場合	9,900.00円	100.05円/m ³	105.50円/m ³	

(金額は税込み)

※1：各月のご使用量に応じて、A～Eの各料金が適用されます。

○モデル家庭[※]における影響額

1ヶ月の ガスご使用量	2020年11月の単位料金 によるガス料金	2020年10月の単位料金 によるガス料金	影響額
27 m ³	5,299円	5,446円	-147円

(金額は税込み)

※：モデル家庭とは、厨房および給湯にガスをお使いいただいているお客さまで、月間のご使用量を27m³で設定しています。

以上

<参考資料>

1. 平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \left(\frac{39,770 \text{ 円/トン}}{\text{LNG 平均価格}} \times 0.9503 \right) + \left(\frac{38,000 \text{ 円/トン}}{\text{プロパン平均価格}} \times 0.0546 \right) \\ &= \underline{39,870 \text{ 円/トン}} \quad (\text{10 円未満の端数を四捨五入}) \end{aligned}$$

■原料価格の動向

	2020年6月～2020年8月 <2020年11月分ガス料金に反映>	2020年5月～2020年7月 <2020年10月分ガス料金に反映>	基準平均原料価格
平均原料価格	39,870 円/トン	45,750 円/トン	66,310 円/トン
LNG平均価格	39,770 円/トン	46,050 円/トン	
プロパン平均価格	38,000 円/トン	36,460 円/トン	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= 66,310 \text{ 円} - \frac{39,870 \text{ 円}}{\text{平均原料価格}} \\ &= \underline{26,400 \text{ 円}} \quad (\text{100 円未満の端数切捨て}) \end{aligned}$$

2. 単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\text{単位料金} = \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額}$$

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= -0.084^{(\ast 1)} \times \frac{26,400 \text{ 円/100 円}}{\text{原料価格変動額}} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= \underline{-24.40 \text{ 円}} \quad (\text{小数点第3位以下の端数切り上げ}) \end{aligned}$$

	基準単位料金	単位料金調整額	2020年11月の単位料金(税込)
料金表A	200.69 円/m ³	▲24.40 円/m ³	176.29 円/m ³
料金表B	166.81 円/m ³		142.41 円/m ³
料金表C	155.63 円/m ³		131.23 円/m ³
料金表D	127.20 円/m ³		102.80 円/m ³
料金表E	124.45 円/m ³		100.05 円/m ³

※1 原料価格変動額 100 円/トンにつき、1 m³あたり 0.084 円調整します。

【原料費調整制度の概要】

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1 m³あたりの単価)を調整する制度です。
- ・ 供給約款に定める「基準平均原料価格」と「平均原料価格(適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月間におけるLNGおよびプロパンの輸入価格より算定)」を比較して単位料金を見直します。原料価格変動額 100 円につき、単位料金を 1 m³あたり 0.084 円調整します。
- ・ 料金の大幅な変動を避けるため、平均原料価格が供給約款に定める上限値(基準平均原料価格の 1.6 倍)を超えた場合は、上限値を平均原料価格とみなして調整を行います。

$$\boxed{\text{ガス料金}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{単位料金}} \times \boxed{\text{ガスご使用}}$$

↑
原料価格の変動により毎月調整します

以上